

令和2年12月28日
東 海 村
(防災原子力安全課)

東海村「自分ごと化会議」における代理出席者の取り扱いについて

令和2年12月19日(土)に開催しました、「“原発問題”について、自分たちにできることから考える—第1回東海村自分ごと化会議—」において、会議参加者の中のお一人が代理での御出席であったことに疑問の御意見が寄せられたことを受け、下記のとおり対応することとしましたので、お知らせします。

記

1. 経 緯

冒頭記載の会議に出席された方は、住民基本台帳から無作為抽出された方の同居御家族であり、村では今年9月、御出席者本人より、会議の案内が送付された御家族の代わりに参加してもよいか?という内容の相談を受けました。

これに対し、村では、会議の運営に関わっている一般社団法人構想日本(東京都千代田区)とも協議し、この代理出席を認めることとしたところですが、その理由は、本人の“自分ごと化会議”への関心の高さや、熱意を斟酌してのことでした。

このような経緯を経て、先日の第1回会議には本人が出席されたわけですが、会議傍聴者のアンケート等において、代理出席ということへの御疑問・御意見が寄せられました。

2. 本案件への対応

寄せられた御意見に関して、あらためて構想日本とも協議した結果、本来、“自分ごと化会議”は、無作為に選ばれた方の応募により議論が展開されることを最大の特長とする場であり、必ずしも適切な運用ではなかったという考えに至りました。

このことに関しては、第1回会議に代理出席の本人に趣旨を説明し、御理解が得られましたので、本人の第2回会議以降の参加を見送らせていただくこと、一方で、もともと無作為抽出されていた御家族の方が今後の会議に参加の意向を示されたので、次回以降は、その方に御出席いただくこととします。